



こぐまぐみだより



2022年2月1日 発行
社会福祉法人 尚徳福祉会
保育園与那原ベアーズⅡ

2月のねらい

○自分でできた喜びを感じながら身の周りのことを一人でしようとする。

・保育者に見守られながら自分で出来た時はおおいに褒めていき自信につなげると共に自分で気づけるように声をかけていく。

○友だちとやり取りの言葉をかわしながら遊ぶ。

・遊びの中で発見したこと驚いたことを友だちや保育者に言葉にして伝え、興味、関心が深まるようにする。



昔遊び

たこあげやこままわしを子ども達と一緒に楽しみたいと思い、紙コップやビニール袋を使って製作を楽しみました。素材を用意すると子どもたちは、「先生、これなあに?」「今から何作るの?」と興味津々の様子!子ども達と一緒に作りながら遊び方を伝えると、「先生見て、回ったよ!!」と嬉しそうに保育者に教えてくれる子ども達がありました。「これかばんの中に入れとくね」と大切にカバンの中にしまっていました。



どうやって食べるの?

新聞紙で作った棒を箸に見立てて2本持ち、「先生見て!とれたよ」と遊ぶ姿がみられるようになりました。

同時に箸に興味を示す子が増えてきた為、箸を食事の際に取り入れていくようにしています。給食の時、「先生、箸使いたい!」と積極的に子ども達から声が聞こえてくるので、使いたい子どもの数用意し、挑戦をしています。途中から掴むことが難しくなると、フォークで食べたりもすることもあります。何度も挑戦して食べる姿もありました。

その為フォークとはし2つ用意をしていき、どちらを使うか子ども達自身で選んでいけるようにしていきたいと思っています。



おたんじょうびおめでとう♪